

続エマニエル夫人 (1975)

EMMANUELLE, L'ANTI VIERGE
EMMANUELLE: THE JOYS OF A WOMAN

メディア 映画

ジャンル エロティック ロマン스

製作国 フランス

色彩 Color

時間 91分

初公開日 1975/12/20

公開情報 ヘラルド

【キャッチコピー】

この黄昏はあなた、あゝ私にふれる… 全世界の注目をその肌に浴びて “エマニエル” さらに美しく、さらに大胆に！

愛を見つめて、あゝエマニエルさらに美しく大胆に！

【解説】

前作の大ヒットにより製作された続編で、今回は香港が舞台。前作で性の喜びに目覚めたエマニエルが、女学生、パイロット、上流階級の少女などを相手に性遍歴を重ねていく。持って回った前作よりはSEXシーンが増え、よりストレートな造りになっているが、綺麗さを売り物にしたボケボケのソフト・フォーカス画面ばかりが印象に残る作品。F・レイの音楽は本当に美しいが…。

ある日、エマニエルは夫ジャンに会うため、彼の赴任先である香港へ向かった。そして客船に乗り込んだ彼女は、その中で一人の女子学生と出会い、レス行為に耽っていく。やがて香港に着き、ジャンと狂ったように抱き合うエマニエル。また彼女は一方で、彼のアパートに同居しているパイロットも気に掛けていた。数日後、ある上流一家のパーティーに夫と招かれたエマニエルは、そこの一人娘と知り合うのだが…。

【クレジット】

監督	フランシス・ジャコベッティ	Francis Giacobetti	
製作	イヴ・ルッセール アラン・シリツキー	Yves Rousset-Rouard Alain Siritzky	
原作	エマニエル・アルサン	Emmanuelle Arsan	
脚本	フランシス・ジャコベッティ ボブ・エリア	Francis Giacobetti Bob Elia	(クレジットなし)
撮影	ロベール・フレース	Robert Fraisse	
編集	マリー＝ソフィ・デュブ	Marie-Sophie Dubus	
音楽	フランシス・レイ	Francis Lai	
出演	シルヴィア・クリステル ウンベルト・オルシーニ カトリーヌ・リヴェ カロライン・ローレンス フレデリック・ラガーシュ ラウラ・ジェムサー ヴェナンチーノ・ヴェナンチーニ	Sylvia Kristel Umberto Orsini Catherine Rivet Caroline Laurence Frederic Lagache Laura Gemser Venantino Venantini	エマニエル ジャン アンナ＝マリア イングリッド クリストファー